

令和元年度 第2回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

令和元年 11月7日(木) 18:00~20:00 清瀬市 清瀬けやきホール セミナーハウス

I. 令和元年度 第1回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨

令和元年度第1回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨が承認された。

II. 新河岸川流域川づくり連絡会活動協議事項

1. 前回議事の対応

- ・ しんぶん里川の利用状況を把握するために、配架施設にインタビュー調査を実施する等の対応を今後検討するとよい。

2. 第15回川でつながる発表会について

■主な意見など

<現地見学会>

- ・ 当日の集合場所を東大和市駅にすることで、見学時間を確保できるとよい。
- ・ 野火止用水・空堀川・狭山緑地(東大和市郷土博物館)を見学できるとよい。

<交流会>

- ・ 今年度の台風に伴う被害の状況が分かる展示があるとよい。
- ・ 調節池の仕組みに関する紹介があるとよい。

<広報>

- ・ 東大和市周辺の自治体にも、発表会の広報を行ってもらえるように協力を依頼して欲しい。

■決まったこと

- ・ 移動時間を削減できるよう、集合場所を再検討する。
- ・ 現地見学会プログラムは、バスの停車位置や移動時間の短縮が可能であれば、野火止用水・空堀川に加えて、東大和市郷土博物館の見学もプログラムに含める。
- ・ 連絡会事務局所有の調節池マップを展示する。
- ・ 流域内自治体へ、発表会開催の案内を行うとともに、広報への協力を依頼する。

3. 新たな企画について

■主な意見など

- ・ 他流域の現地見学と他の市民団体との交流会がよい。
- ・ 見学場所は、多摩川流域懇談会が活動している多摩川がよい。
- ・ 開催時期や連絡会メンバーの予定日を考えると、年度内の開催は難しいかもしれない。

■決まったこと

- ・ 次年度における他流域の現地見学・現地市民団体との交流会を念頭に企画を検討する。

4. 里川90号について

■主な意見など

5. しんぶん里川は、過去のテーマを参考としながら内容を子供向けに易しくできるとよい。

■決まったこと

6. 特集テーマは、子ども向けの治水防災関連の情報提供を予定する。

7. 次年度発表会開催場所について

■主な意見など

- ・ 近年、新河岸川本川流域から離れた場所での開催が多いため、本川流域がよい。
- ・ 今年度の台風に伴う被害により、治水対策の気運が高まっているため、蛇島調節池がある埼玉県富士見市がよい。

■決まったこと

- ・ 今年度中に、事務局から富士見市に協力依頼を行う。

III. 勉強会(テーマ:台風19号の被害状況に関する情報提供)

「台風19号の被害状況に関する情報提供」と題し、東京都建設局河川計画課から新河岸川流域における台風19号による被害状況・治水対策施設のストック効果に関する情報提供をしていただいた。

■主な質問と回答

- ・ 調節池に取水した水はどのように戻すのか知りたい。
→洪水が収まった後に、排水ポンプを用いて元の川に戻す。(河川計画課)
- ・ 白子川から石神井川に地下調節池を延ばす計画について知りたい。
→白子川調節池と環状七号線地下調節池を結ぶ工事を行っており、5つの河川から取水できるようになる。そのため、局所的な大雨が降った際の治水効果が期待される。(河川計画課)

IV. その他

- ・ 第3回連絡会は2月上旬に、東大和市近郊の公共施設で開催する予定とする。

■イベント

- ・ 11月16日 第38回クリーンアップ 空堀川 秋の清掃活動(主催:空堀川を考える会)
- ・ 11月24日 第52回多摩川流域セミナー(主催:関東地方整備局京浜河川事務所)